

提案書類(事業計画書)様式8 - 6(2) (収支計画書)作成に当たっての注意点

本様式は、「東京文化会館」の指定管理者審査における提案課題6「2 指定期間の収支計画」に対する様式です。
本様式を用いて「東京文化会館」における収支計画を作成し、提示して下さい。
(イメージが湧きにくい場合は、各年度における損益計算書の集計と捉えていただいても結構です。)

本様式は、Microsoft Excel で作成してあります。シート中、薄緑色に塗られている空欄が入力項目となっています。
なお、以下に示す(ア)「総括」様式と(イ)「詳細」様式はシート間リンク(数式)があります。ご注意ください。

本様式は、以下の4シートで構成されています。なお、自主及び附帯事業に該当する事業[(イ)「詳細」シート参照]については、平成21年度における当該事業の収入及び原価の内訳書(A4版で様式は任意)を別途作成の上、提示して下さい。

(ア) 総括 ... A4版 縦 × 1

全指定期間における収支計画書になります。当初2ヵ年は、(イ)の「詳細」を元に作成します。

(イ) 詳細 ... A4版 縦 × 1

指定期間における当初2ヵ年の収支計画書になります。

(ウ) 内訳 ... A4版 縦 × 1

平成21年度の利用料金収入(施設使用料及び附属設備使用料)における内訳書になります。

(エ) 内訳 ... A4版 縦 × 1

平成21年度の人件費における内訳書になります。

提案課題4の1で提示した職層、雇用形態及び就業形態ごとに示して下さい。

なお、自主事業及び附帯事業については、平成21年度における収支内訳書を作成して下さい。(A4版で様式は任意。)

内訳の科目は(イ)の「詳細」における「収支科目の説明」を参考に作成して下さい。

【用語の解説】 本様式における収支科目について、定義します。

収入

「利用料金」「自主事業」「附帯事業」「指定管理料等」の4つから構成されています。指定管理者が利用料金制度に基づき得られる収入を「利用料金」としてあります。「自主事業」及び「附帯事業」は、指定管理者の創意工夫により施設やノウハウを活用し得られる収入、「指定管理料等」は、東京都や公益団体等から得られる指定管理料や補助金等の収入としています。
なお、外部調達資金(ファンドレイズ)や受取利息等、の営業外収入として扱う科目もあります。

【東京文化会館 指定管理者 公募要項 15頁より抜粋】

10 委託料(指定管理料)等の経費について

(3) 指定管理者の収入

指定管理者の収入として見込まれるものは、下記のとおりです。

【収支計画書上の定義】

ア 委託料(指定管理料)

... 「指定管理料等」

イ 利用料金(条例で定められた施設設備等の貸出料金収入)

... 「利用料金」

ウ コンサート等の自主事業からの収入

... 「自主事業」

エ ショップ・レストラン・自動販売機等のサービス運営により得られる収益

... 「附帯事業」

オ 各種助成金・協賛金等

... 「指定管理料等」「営業外」

カ その他、文化会館の管理運営に伴って発生する収入のうち、東京都が認めたもの

... 「附帯事業」

原価

一般的には製造コスト等ですが、本様式では「自主事業」及び「附帯事業」に係る支出は、全て原価扱いとしています。

事務・販売費等

一般販管費の一部ですが、指定管理業務のうち、「自主事業」及び「附帯事業」並びに施設運営管理業務以外の事業や営業、事務等に係る経費をまとめています。

施設運営管理費

一般販管費の一部ですが、施設や設備の運営管理に係る経費をまとめています。

その他事務費等

一般販管費の一部ですが、直接的な事業や営業、事務等の活動に係らず発生しうる経費をまとめています。

資産経費

本来は一般販管費の一部ですが、指定管理者の運営努力で削減が難しいと思われる項目をまとめています。

営業外収入・支出

一般的な企業会計では受取・支払利息や配当金等、営業行為とは関わりの少ない収入・支出の科目となっていますが、本様式では、「友の会」や「協賛(維持)団体」等の外部調達資金に係る収支についても営業外収支としています。

提案書類(事業計画書)様式8 - 6(2) (収支計画書) 企業・団体名[]

収支計画書(全指定期間)

[単位:千円]

収支科目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
利用料金収入	-	-							-
自主事業収入	-	-							-
附帯事業収入	-	-							-
指定管理料等収入	-	-							-
(うち、指定管理料収入)	-	-							-
収入合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自主事業原価	-	-							-
附帯事業原価	-	-							-
原価合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上総利益(粗利益)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人件費	-	-							-
事務・販売費等	-	-							-
施設運営管理費	-	-							-
その他事務費等	-	-							-
一般販管費合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運営利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資産経費	-	-							-
営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業外収入	-	-							-
営業外支出	-	-							-
営業外収支	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-

収支の考え方について

- ・ 収支計画書上、特記すべき特長(事業者としての強みやアピール点)等があれば提示してください。
- ・ 繰り越し利益を次年度以降の事業等に反映させる場合などは、具体的な事業や金額も含めて提示してください。

提案書類(事業計画書)様式8 - 6(2) (収支計画書)

企業・団体名 []

施設使用料収入の算出根拠等について <大ホール>

貸出対象	使用者	使用日	単 位	入場料の額が 10,000円以下	入場料の額が 10,000円超 30,000円以下	入場料の額が 30,000円超	算出根拠等[設定料金や貸出回数の考え方]
大ホール	芸術文化 団体等	平日	午前				
			午後				
			夜間				
		休日	全日				
			午前				
			午後				
	芸術文化 団体等 以外	平日	午前				
			午後				
			夜間				
		休日	全日				
			午前				
			午後				

施設使用料(大ホール)収入計 []

施設使用料収入の算出根拠等について <大ホール以外>

貸出対象	施設名	単 位	利用料金	算出根拠等[設定料金や貸出回数の考え方等、算出根拠を記載すること]
ホール	小ホール	午前		
		午後		
		夜間		
	楽屋	全日		
		午前		
		午後		
会議室	大会議室	夜間		
		全日		
		午前		
	中会議室	午後		
		夜間		
		全日		
	小会議室	午前		
		午後		
		夜間		
	応接室	全日		
		午前		
		午後		
リハーサル室	大リハーサル室	夜間		
		全日		
		午前		
	中リハーサル室	午後		
		夜間		
		全日		
	小リハーサル室	午前		
		午後		
		夜間		
中継室	全日			
	午前			
	午後			
E-エントランスホールその他の施設		1㎡ 全日		

施設使用料(大ホール以外)収入計 []

附属設備使用料の算出根拠等について

種 別	単 位	設 定 料 金	算出根拠等[設定料金や貸出回数の考え方]
舞台設備	一台、一段、一式、一脚、一枚、一双又は一室 1回		
ピアノ類	一台 1回		
音響設備	一式、一本、一チャンネル、一台又は一組 1回		
映写設備	一台又は一張 1回		
舞台照明設備	一式、一列、一本、一台又は一個 1回		
電源設備	1kw 1回		
その他附属設備	一台、一段、一式、一脚、一枚、一双、一室、一本、一チャンネル、一張、一組、一列、一個、1kw 1回		

附属設備使用料収入計 []

利用料金収入計 []

